



香春町協力隊だより



大阪府出身の28歳。前職では営業職を4年半やっており、福岡市内の営業所に2年間所属していました。

田舎暮らしや農のある暮らしに興味を持ち、香春町で半農半Xのライフスタイルを実現させたいと思い地域おこし協力隊として移住してきました。

着任してからこの1年、DIYリノベーション講座、香春町ぐらしトライアルウィーク、ハーブ王子の野草



ムライ ユウキ
村井勇輝隊員 採銅所4区

散策などのイベントの企画、準備、運営を行いました。また、東京都内や福岡市でのトークイベントなどに登壇し、香春町での取り組みや町の良さをPRしてきました。

5月にオープンする採銅所駅舎内「第二待合室」の運営、場所を活かしたイベントを今後は行っていき、協力隊の活動、香春町の魅力をより多くの人に届けられるよう、取り組んでいきます。



ウキ ジュンヤ
手島順也隊員 下高野1区

うきは市出身の33歳です。来る前はメキシコ合衆国に3年間住んでおり、紐の営業とイベントの会社に勤めていました。

香春町移住生活1年目の昨年は待望の第一子が産まれました。

協力隊では、空き家バンク担当し、空き家バンクの更新や移住相談の対応などを行いました。

また、昨年度は全協力隊の中で唯一、福岡よかこビジネスプランの最終審査に通過。最終審査では、惜しくも入選は果たせませんでしたが、空き家活用のプランを発表しました。

2年目は「空き家バンク」×「企業」や「他自治体」などと連携してイベントを企画していきます。



町内で使われていない家屋、土地をお持ちの方は、空き家バンクへのご登録をお願いします。
問：香春町役場住宅水道課 ☎ 32-8403

広島県出身の29歳です。着任前はアメリカの大学で新聞学を学び報道写真を専攻。地方紙で記者として経験を積んでいました。

縁もゆかりもない香春町に自分が来たのは協力隊の情報発信担当としての仕事に大きな魅力を感じたからでした。

着任1年目は、町のイベントや人々と関わりながら、町の魅力的な所を見つけることに重点

を置きながら香春町について情報発信を行いました。また、合併60周年を記念した動画なども作成。多くの人に見てもらえたことができたと思います。

2年目は1年目に行って来たことを続けつつ、自身の最重要任務の一つである、香春町での「くらしのイメージ」を移住希望者に向けて効果的に発信できるよう制作していきます。



ハマダ ヨシタカ
濱田雄飛隊員 本町区



フェイスブックでも香春町の情報や私たちの活動を発信中！
「いいね」やどんな情報を発信してるか見てください。
スマートフォンで左横のQRコードからもチェック！
<http://www.facebook.com/iheartkawara>

編集 / 香春町地域おこし協力隊
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408



協力隊が行った初めての大規模イベントがDIYリノベーション講座です。

このイベントは村井隊員宅の1階部分を改装し、香春町での暮らしを体験してもらう空間にするために行ったイベントでした。

建築士の指導の下、日曜大工(DIY)初心者15人ほどがプロの技を教わりながらキッチン作りや左官作業などを行い、改装していきました。

完成後に行った内覧会ではスタッフとDIY参加者が講座中の作業の様子などを説明しながら案内していました。



協力隊の1年目の主な活動内容



改装した村井邸を活用して行ったのが、「香春町ぐらしトライアルウィーク」です。11月から12月にかけて、都会から1週間程度、香春町での田舎ぐらしを体験してもらいました。

期間中は地元の方の協力の下、畑で農作業に励んだり、山頂から見える香春町の美しい景色を堪能したりと香春町での生活を満喫してもらいました。

また、この企画に参加された笹原さん一家が香春町への移住を決断。大成功に終わり、次に繋がる成果があったと思います。



協力隊の新拠点！

採銅所駅舎内 第二待合室

5月1日オープン予定！

大正4年に建造され100年以上採銅所地区を見守って来た香春町の文化財「採銅所駅」。

この春、香春町への移住相談の窓口と交流のスペースとして新たに出発します。

詳細は5月号にてお伝えします。

編集後記：協力隊が香春町で活動を始めて、はや1年が経ちました。新年度が始まる4月ということもあり、今月は町内の皆さんに協力隊の隊員と任務内容について改めて知ってもらおうと、自分たちのことやこの1年やってきたこと、そしてやろうとしていることを紹介しました。これからもよろしくお願いします！（濱田）